

研究助成事業

1 視察派遣補助

- ・日本連合教育会研究大会 愛媛大会(7/25・26)
- ・信濃教育会総集会 北安曇大会(7/6)
- ・信州教育の日 山ノ内大会(11/16)

2 研修補助(視察研修含む)

- ①個人・グループ研修視察補助 } 1名(グループ)3万円 42名程度
- ②団体視察派遣(県内外)
- ③海外視察派遣 8/10(土)~18(日)
ニュージーランド小学校実習・ホームステイ
募集人数4名 1名あたり20万円補助
- ④同好会補助 2万円+(1,200円×会員数)
- ⑤同好会県大会(長水地区内)補助 3万円以内

NEW

3 支会活動補助

- ①支会研修補助 10万円+(250円×会員数)
- ②支会講演会補助 3万円

4 同好会活動の活性化

- ①会誌での活動紹介・報告
- ②同好会実務担当者会の実施
- ③「わくわくリーダーズながの」の企画運営



教育図書研究調査事業

会員の調査研究を学習資料に活用します。

- (1)長野市上水内郡地図作成
- (2)教材データベース作成
- (3)「わたくしたちの郷土」作成



生涯学習支援事業

施設貸与 ○長野上水内教育会館
○更級教育館

実施内容
・会員や教職員の会議、研究会、企画展等への貸与
・一般地域住民への貸与(有料)
※教育関係の場合は、土日祝日も利用できます。

Share 連携・共催・協働 Collab

長野上水内中学校校長会 との共催

「生徒会サミット」
①8/31(土)参集 ②2/5(水)オンライン

長野市教育委員会 との共催

「わくわくリーダーズながの」
年6回実施予定 同好会による企画も実施

信州大学教育学部学生・院生 スクリレによる情報提供
への情報提供 授業公開や夏季大学への参加案内

北信地区他郡市教育会 との連携・協働
研修案内の提供、情報交換

長水地区私立小中学校 との連携
研修情報等の発信
「準会員」としての入会呼びかけ

わたしたちの道標

「おくごうあいわかれて しゅゆもはなれず
じんじつあいたいして せつなもたいせず」



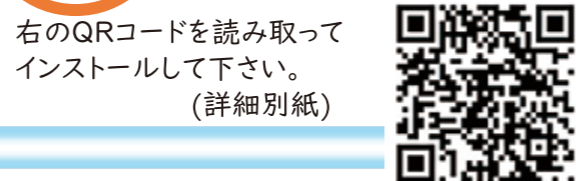
会館南側に建てられている碑です。長野上水内の教育の根源をご指導いただくためにお招きした京都大学名誉教授の片岡仁志先生の揮毫によるもので、大燈国師の言葉です。

億劫:永遠と思えるほど長い時間
須臾:認識できないほどわずかな時間
盡日:一日中 ずっと
刹那:とても短い瞬間

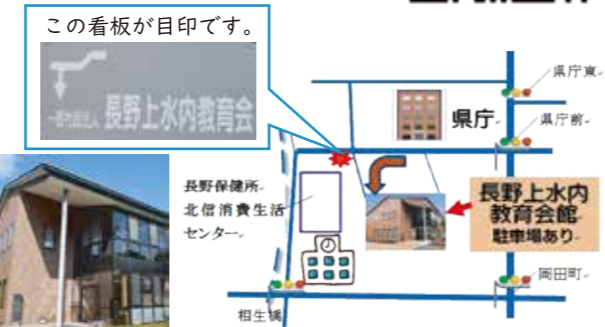
(仏教の概念で最小の時間)
人格、人間と人間の関係、無、愛について述べられています。哲学同好会で極めてみましょう。

- 入りやすい会費
- 正規教職員 年額(円)
(本給×5/1000+50)×12ヶ月
 - 県費講師 年額 3,000円
 - 再任用職員 年額 2,000円
 - 市町村費職員 年額 1,500円
 - 育休中の職員 無料
 - 準会員(郡内公立小中特校以外の方) 年額3,000円

スクリレ HP更新などの最新情報がお持ちのスマホに届く便利なアプリです。



右のQRコードを読み取ってインストールして下さい。(詳細別紙)



長野上水内教育会館(事務局)

〒380-0936 長野市中御所岡田町15-5
電話 (026) 226-2458 FAX (026) 226-1854
E-mail jimukyoku-nkkyoikukai@kminochi-edu.or.jp
HP http://www.kminochi-edu.or.jp/
休館日 土・日・祝日・水曜日午後12時30分以降

更級教育館

〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川1201 電話/FAX (026) 292-0419

令和6年度

事業案内



教育会主題

「自律した学習者の育成～学びのその先へ～」

自ら求め 人を知り 人とつながり 学び続ける

一般社団法人

長野上水内教育会

館銘碑 揮毫 奥村 秀雄先生



NEW
Anniv
Ed cafe
Share
Collab

- 研修助成事業
ニュージーランド教育視察
- 第15回夏季大学
宮下 健司先生 30回記念講演
- 総集会 「教育対話」
Edカフェ長水委員を中心とした参画・対話型研修
- 信大教育学部生・院生への研修情報提供
研究委員会授業公開・夏季大学等の情報発信
- 北信地区郡市教育会との連携・協働
研修への参加よびかけと共同開催試行



研究調査事業

教師力向上部

- 語り合おう**
- 1 共育塾企画運営
「共育塾」を冬季大学期間に複数回実施
 - 2 Edカフェ長水
中心講師
岩川直樹先生(埼玉大教授)
大日方貞一先生(信教会長)
 - 3 楽しい授業と学級づくり(小)
 - 4 わかる授業と学級づくり(中)
- 悩みや工夫を語り合い、研修の企画などを通して
同僚性 UP

研究調査委員会

教科研究部

- 深めよう**
- 1 国語 2 社会
 - 3 算数・数学 4 理科
 - 5 生活・総合 6 音楽
 - 7 図工・美術 8 体育・保体
 - 9 家庭科・技術
 - 10 外国語・英語 11 道德教育
 - 12 特別活動 13 特別支援教育
- お互いの授業に学び合い
授業力 UP
原則全員授業公開
- ◎アンダーラインの7委員会は長野市教育センターとの共同研究(委員も兼務)

特別企画部

- 広げよう**
- 1 デジタル広報 2 科学展
 - 3 図工美術展 4 書写書道展
 - 5 教材データベース
 - 6 地図作成
 - 7 社会科資料作成
 - 8 会報編集 9 会誌編集
 - 10 教育会沿革史
- 地域素材の教材化や
展覧会運営、広報活動等で
専門性 UP
- ◎「教育会沿革史委員会」は、令和6、7年度は募集しません。

講演講習事業

初任者研修会

4月9日(火) 長野市初任者スタート研修と共同実施
上水内の先生方もオンライン参加します。

総集会

5月18日(土)
8:55~12:00

会場
長野上水内教育会館
(ハイブリッド方式)

人間の自律のプロセスは、関係を必要としなくなるのではなく、関係の質を変革することにある。全体のシステムにあわせるだけの「主体形成」を越えて、互いに主体となる関係を編み直してゆくこと。子どもにも、教師にも、そういう場が必要だ。

教育対話

演題「自律した学習者の育成
～学びのその先へⅡ～」



埼玉大学教授
岩川直樹先生



長野県教育委員会教育長
武田育夫先生

問題提起

教育懇談会

8月3日(土)
午後

映画自主上映
「夢みる校長先生
～子どもファーストな公立学校の作り方～」



会場：ホテルメトロポリタン長野

講師研修会

①5月24日(金)午後

対象：講師、支援員の先生方など
教育会のことを知ったり、教師としてのあり方を学んだりしましょう。仲間と出会うチャンスです。

Select

長水セミナー

- ◎「教育現場で使えるコーチング」…「教と育」研究所代表 内藤 睦夫 先生
- ◎「リフレーミングと学級経営」…信大教育学部助教 宮野 尚 先生
- ◎「子どもが安心して学べる教室づくり～インクルーシブ教育を実現するリーダーを目指して～」…信大教育学部講師 楠見 友輔 先生

冬季大学

11月30日(土)
10:00~12:00 (オンライン講演会)

熊本大学教育学部准教授 菅野 一徳 先生
演題「体験してみよう!本質観取」

「本質観取」という哲学対話があります。学びとは何か? 思いやりとは何か? 友情とは? 恋とは? こうした「○○とは何か?」という問いについて、できるだけ誰もが納得できる共通理解を見出し、言葉にして編み上げ合っていく対話の実践です。2024年度から使用されている道德の教科書(光村図書)には、この本質観取の時間も設けられています。本講座では、この本質観取の哲学対話を、気軽に楽しく体験する時間をご一緒したいと思います。

哲学対話

2月15日(土)午後
会場:信州大学教育学部

東京大学大学院教授 梶谷 真司 先生
演題「考えることと書くこと
～対話的文章法の試み～」

私たちは学校教育の中で文章を書く機会はそれなりにあるのに、どうすれば書けるようになるのかについてほとんど学ばない。それは、実をいうと、どうすれば考えられるようになるのか学ばないことと関連している。哲学対話があることを学ぶ場であるなら、対話から書くことにつながることで書くことも学べるはずである。今回はそもそも「書く」とはどういうことなのかについてレクチャーをした後、「対話的文章法」というのを実践することで、誰でも確実に楽しく文章が書けるようになる体験をしていただく。

夏季大学

会場：第1~4講座…長野上水内教育会館(ハイブリッド方式)
第5講座…県立美術館 第6講座…黒姫童話館 第7講座…戸隠森林植物園 第8講座…松代小学校(全体会場)
第9講座…野尻湖周辺 音楽の夕べ…若里市民文化ホール

第1講座(歴史) 時を刻む長野の景観と私たち

長野市立博物館協議会会長 宮下 健司 先生

30回記念講演

古くから信濃国の中核を築いてきた長野・上水内の風土と歴史の歩みを、松代・善光寺・戸隠の三視点から、その景観と私たちを明らかにし、その背後にある「人・もの・事」のつながりを探る。

AM Anniv

第3講座(教育) 差別の構造を考える

～知る・重ねる・深める・つながる・行動する力をつけるために～

大阪多様性教育ネットワーク共同代表 土田 光子先生

「どのような人権課題についての差別にも、共通している構造がある。ちょっとした決めつけが偏見となり、排除が始まり、最終的にはスケープゴートとして同じ立場の人の虐殺にまで発展するのが差別であることを知れば、初期の段階で差別に発展させない行動を取れる人づくりがいかにか大切であるかが見えてくる。小学生用の教材を使い、生き方としての人権教育について皆さんと一緒に考えていきたい。

AM 初任研対象講座

第5講座(芸術) 鑑賞とは～「よくみる」ってなんだろう～

長野県立美術館学芸専門員 青山 由貴枝 先生

「みる・考える・話す・きく」の4つをキーワードに、想像力や観察力、コミュニケーション能力を伸ばす「鑑賞」についてワークを通して学びましょう。図工・美術だけではなく、どんな教科にも活かせる「よくみる力」を育む方法を考えます。

AM

第6講座(哲学) こどもの世界へ～童話の森で哲学対話～

長野県立大学ソーシャルイノベーション研究科 講師 神戸 和佳子 先生

黒姫童話館で、ミハエル・エンデなどの児童文学や、地域の民話に触れてみましょう。天候がよければ森の中も散策します。童心に帰ると、自然に「問い」が浮かんでくるはず。そのあとは哲学対話でゆっくり考えを深めます。

AM

第8講座(歴史) 真田十万石城下町の伝統文化を体験

エコールド 曲尾 正子 先生 山本 薫 先生 小野里 英一 先生
松代倶楽部 小林 良行 先生 今井 喜久男 先生

①真田紐(真田邸) 手織り体験をしてストラップを製作し、お持ち帰り頂きます。

②古武道(文武学校槍術所) 松代藩に伝えられた武術の伝承活動をしています。模範演武の見学と体験をして頂きます。

③投扇興(旧樋口家住宅) 日本の伝統的な扇子を使った遊びの体験。枕と呼ばれる土台に蝶と呼ばれる的を立て、蝶に向けて扇子を投げ、蝶・枕・扇子の形によって得点をつけて競います。

④松代と童謡(松代小周辺) 松代にかかわりのある童謡の作詞作曲者の作品のうち10基町内に歌碑が建てられています。歌碑を巡って、説明をして皆で歌います。

⑤松代雅楽(松代小音楽室) 松代雅楽の代表的な曲の演奏を聞いていただき、打楽器等体験します。

18時

第2講座(聴・聲)

私たちはなぜ生まれてきたのか
～小説『あん』でハンセン病回復者の人生を描いた意味～

作家・詩の道化師 ドリアン助川 先生

映画にもなった小説『あん』はハンセン病問題を背景に、人が生きることを意味を新たな次元で問いかける作品です。23言語にも翻訳され、国境や宗教を超えて広く読まれているのはなぜなのか。この作品が内包する普遍的なテーマ「積極的感受」について、作者が語ります。

PM

第4講座(自然科学・聲)

生命を捉えなおす
～動的平衡の視点からⅡ～

青山学院大学教授 福岡 伸一先生

現代人は、生命とは、手、足、胴体、頭、あるいは各臓器といった「部品」が組み合わさってきた、プラモデルみたいなものであるという機械論的生命観を持っている。しかし、この考え方は、私たちの身体を考える上で、ほんとうに正しい生命の見方なのだろうか。私たち生命とは、部品からなりたっている分子機械ではなく、部品自体のダイナミックな分解と合成の流れの中にたゆたう「分子の淀み」なのである。自らを積極的に壊し続けることによって、系内にたまるエントロピーを捨てつづけ、またそれを作り直すことで何とかバランスを保つ。私はこれを「動的平衡」と呼びたい。ポストコロナの生命哲学として、動的平衡論について考察してみたい。また西田幾多郎の哲学、方丈記など、日本独自の生命論等との関連についても考察したい。

第7講座(自然科学)

戸隠森林植物園や奥社周辺の自然を学ぶ(地質班・植物班)

戸隠地質化石博物館研究員 田辺 智隆 先生 中村 千賀 先生

戸隠森林植物園は戸隠山と飯縄山に囲まれた標高およそ1200mの高原にあり、自然の豊かな場所です。今回は植物園周辺で植物を観察する班と、奥社周辺の地質や地形を観察する班に分かれて、人と自然とのつながりを学びます。

AM

第9講座(自然科学)

野尻湖の水位変動と地球環境
～水の歴史をさぐる～

野尻湖ナウマン象博物館館長 近藤 洋一 先生

2023年の夏は記録的な少雨で、野尻湖の水は上越の稲作に欠かせないものとなった。野尻湖は江戸時代から日照りのときにはもらい水といい、新潟県に水を供給した長い歴史がある。このため野尻湖の水利権は新潟県にあるが、このことを知っている人は少ない。また水力発電としても歴史が古く、池尻川発電所は日本初の揚水型発電所である。実は野尻湖の水位変動は人間が操作する以前から、地球環境の変化と密接な関係にあることがわかってきている。ナウマンゾウの発掘地から得られた水位変動の歴史が、地球環境の変化をくわしくとらえている。現在の野尻湖の水の出入りから、灌漑用水と水力発電をうまく融合させた野尻湖の水の利用を、地球環境の変化のなかで考えたい。

PM

音楽の夕べ 小さな声に耳を傾けていますか?～絵本による命の授業～

一般公開

シンガーソングライター・絵本作家 こんのひとみさん

絵本作家であり、NHK「みんなのうた」への楽曲提供・歌唱などで知られるシンガーソングライターでもあるこんのひとみが、お話しと歌と自著絵本の音楽朗読を交えながら、命の大切さや家族の絆について伝えます。

音楽:「パパとあなたの影ぼうし」「夢をかえよう」他
絵本:「くまのこうようせんせい」「けしごくん」他

※教育会の諸事業は、会員の皆様の会費によって成り立っています。各研修会への参加は会員であることが前提となります。ご理解とご協力をお願いします。